

2019年11月21日（木）

本日は、午前中に広島市立広島特別支援学校を訪問し、午後からは CICE セミナールームにて吉田先生による講義がありました。

広島市立広島特別支援学校では、まず中尾校長先生の講話から始まり、そのあと施設を見学しました。

中尾校長先生は、特別支援教育の基本情報だけでなく、施設や児童生徒の活動の様子をプロジェクターで見せながら、当校の学校理念「明るく、元気に、たくましく」や目指すべき学校像「子どもの家族や地域の人々から信頼され、特別支援教育の中心機関として機能する学校」、そして近年の生徒数の増加、教員やスタッフの配置、職員の専門性の課題、今後の展望など、詳しく話されました。

施設の見学では、食堂や屋上、プール、教室など学校の隅々まで案内されました。その際、教育的配慮のもと設計された校舎の造りの説明を受けました。教室では子どもたちの活動している姿を間近で見ることができました。

最後に、当校で生徒たちが作り販売している焼きたてのパンをお土産としていただきました。



午後の吉田先生による講義では、「教育政策の基となる指標や政策改革について」がテーマでした。

また、本講義は広島での JICA 研修のまとめも兼ねており、研修員は吉田先生が用意した議題に対して、グループで簡単な計画を練り、発表をするという活動を行いました。

